

東日本大震災で被災した宅地の復興に関するフォーラム実行委員会

第3回委員会 議事録

日時：令和3年1月18日（月）9：30～11：10

場所：Web会議（Zoom）

参加者：安田委員長，風間副委員長，橋本幹事，佐藤幹事，石井委員，東畑委員，仙頭委員，大河原委員，西村委員，小田部委員，若井委員，古関委員，畠委員

欠席者：飛田委員，海野委員，美濃部顧問

議事次第

1. 前回議事録の確認

資料-1「前回議事録」(P1～)

- ・ 修正の指摘なく了承された。

2. 講演依頼機関の準備状況と各機関からの要望

各担当者から状況説明

資料-2「事務確認やり取り状況」石井委員 (P3～)

- ・ 講演料授受や依頼状の要否など、事務確認については3人の方を除いて返答を頂き、概ね意向を確認できた。
- ・ 依頼状作成と送付作業は進めて、3人の方には、窓口の先生を通して確認にあたる。

3. 技術紹介の募集状況と各社・団体からの要望

資料-3「発表資料提出のお願い」小田部委員 (P4)

資料-4「登録リスト」小田部委員 (P5～)

- ・ 年末年始のやり取りで、13社の協力企業・団体を確定した。
- ・ 各社を業種や技術分野などで分類し、技術紹介の順序を小田部委員にて定める。
- ・ 動画受領に先立ち、動画形式統一や提出時期連絡などの協力願いをメール発信する。記述事項は、総務部担当と小田部委員で相談する。

4. 配信・聴講の方法

資料-9「当日運営などについて諸事項」若井委員 (P15)

- ・ YouTube 配信の URL を確定して、周知にあたる。
- ・ フォーラム情報サイトは、当日のトラブル発生の情報アクセスチャンネルとしても活用する。
- ・ フォーラムは録画記録して、開催後半年ほどの期間、Web 公開する。講演者には、その旨伝えて、著作権の扱いに留意頂くとともに、公開を希望しない場合は部分的にカットするなど対処する。
- ・ PPT にてライブ発表して頂く講演者には、緊急連絡用に携帯電話番号を確認する。また、PPT を事務局側でも画面共有できるように、最終版を本番前に提供して頂く。
- ・ 当日は、原則、質疑の時間を設けない。セッション担当の判断で受け付けることは可として、チャット等に寄せられたものは可能な範囲で対処する。
- ・ 開催冒頭に、忘れずに録画の禁止、無断転用の禁止について言及する。

5. 広報の方法

資料-5「リーフレット素案」石井委員 (P8)

- ・ 地盤工学会での広報
- ・ 国交省からの広報
- ・ その他の方法

- ・リーフレット案にある「登壇予定」については、現役の役職員の方、元復興事業担当者など、現在のお立場が混在する。そのため、「登壇予定」として国交省殿、UR 都市機構殿を掲示し、その他の自治体は「復興事業関係者」と付記する。
- ・案に利用した写真は、「宅地の復興」扱う内容に見合ったものに差し替える。西村委員、佐藤委員からは高台移転等に関するもの、東畑委員と橋本委員には液状化対策の施工状況に関する写真を提供して頂く。
- ・終始したリーフレットを HP に掲載するとともに、各委員からも各機関・関係者に配布して、広報活動を進める。

6. 当日までのスケジュール

資料-6「全体スケジュール・チェックリスト」石井委員（P9）

接続テスト・リハーサルの日程

- ・各講演者には、接続テスト・リハーサルの予定日を伝達する。予定が合わない方には、個別に時間を設ける。

7. 当日の体制・進行、委員の方々の居所および連絡方法

資料-7「詳細スケジュール」安田委員長（P10～）

資料-8「実施要綱（作成中）」若井委員（P12～）

- ・各講演者が動画放映か、ライブプレゼンするかを、本日資料-7 に情報を集約する。各、窓口の先生から問い合わせを確認する。

8. その他および次回委員会（必要であれば）の日程

- ・リハーサル・接続テストの時間 2/19(水) 16:00～17:00 で開催する。

以上